

書斎か？秘密基地か？



広いリビングより大切な事って？！

今回ご紹介するのは実年夫婦の丁様がお建てになった平屋の家です。最初の間取りの打ち合わせの時の会話です。

「暮らしやすい家がいい」「平屋がいい」…はい。
 「部屋数は六室」「四十坪まで」「LDKと和室をくっつけて」…はい。
 「仕事部屋とお袋の部屋と子供部屋。」あと「寝室」…なるほど。
 「それと車4台あるから、お客様の分とで6台ぐらゐ止められるようにしたい。」…ええっ6台も…。
 「後は考えてー」…ええっ！

いくら大きな分譲地といえど、入るかな〜と心配している矢先。
 「実はもう考えてあるんやわ〜」
 土地の図面と手書きの図面を見せられて、
 …え〜もう間取り出来てますやん
 「うん、これ作って」
 …でも「押入れや収納がありませんよ」
 「今の家にダンスいっぱいあるからあんまりいらんわ〜」
 「地震とか心配ですから、ダンスは少ない方がいいですよ。」
 「部屋が小さくなるやろ〜」
 …はい収納分は狭くなります、ですが安全ですよ。」
 「じゃあ任せるから考えて」「それと、頑丈な家にして」



…「わかりました。」
 「部屋数が多くて一部屋一部屋が小さくなる。」
 「でも収納は絶対必要」この問題を解決しなければ、
 ここから、色々考えて、丁様邸収納大作戦です。
 収納は少しでも多い方が家が片づきます。当たり前です。しかし、場所が大切です。どこにでも在れば良いと言うものでもありません。用途に応じた収納が必要です。

- そこで今回ご覧になって頂きたいのは…
- 収納+α(書斎？秘密基地?)
 - 構造はどこにも負けない強さ。耐震等級3以上
 - 家事の便利さを追求して考えた動線。
 - 家族がリビングに自然に集まる配置。
 - お母様の事を考えた、車いすで暮らせる配置



お客様の家 完成見学会

7月6日(土) 7日(日) AM10:00 ~ PM5:00



家づくりの参考になる箇所が満載です。ぜひ会場で見えて、感じて下さい。ご来場をお待ちしております。

